

進路だより

県立向の岡工業高等学校 定時制総合学科
学習支援グループ 令和3年1月15日発行（第182号）

Classroomでも配信しています。

【全年次】

学校斡旋による就職活動 秋元運輸倉庫(株) 内定！

学校斡旋による就職活動で、秋元運輸倉庫株式会社（東京都港区）の倉庫オペレーターとして1名が内定をもらいました。昨年10月に、2年次の「総合的な学習の時間」に秋元運輸倉庫のご担当者に講演をいただく機会があり、授業をうけた生徒は知っている会社だと思います。

（1）内定をもらった生徒

インターンシップに積極的に参加し、昨年度1社、今年度2社で就業体験を行いました。3社とも異なる分野の職種で、職業への理解を深めるうえで貴重な体験となりました。倉庫業に興味を持った切っ掛けもインターンシップでした。

学校以外の社会と関係を持ち、収入にも繋がる方法として「アルバイト」があります。ただし、アルバイトで経験できる職種には限りがあり、「どのような仕事に就くのか」という職業観を持つためには、インターンシップによる体験が非常に重要です。

（2）都心部で港湾に隣接する倉庫

東京都港区の「都心部に立地する倉庫」という大きな特徴があります。郊外にある倉庫とは異なり、都心部の需要に対してすぐに応じることができます。また、倉庫が港湾に隣接しているため、船から降ろした荷物を直接倉庫に搬入できる強みもあります。他にも江東区、大田区、川崎、横浜、袖ヶ浦にも倉庫があります。



秋元運輸倉庫（株）のホームページより
写真の左奥にあるのが東京タワー

緊急事態宣言発令 Classroom をしっかりと確認しましょう

政府は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大に伴い、11都府県に対して緊急事態宣言を出しました。就職や進学、学校での学習についての重要な連絡にClassroomを用いる場面が増えると考えられます。最近、Classroomをしっかりと確認していない生徒が目立ちます。今後は特に注意してチェックするようにしましょう。また、ログインできない等の不具合があればすぐに教員に申し出ましょう。

“学校斡旋による就職”に関する勘違い（第1回） すべて学校が決めるので就職先は選べない！？

「学校斡旋による就職」と聞くと、「就職先が選べず、学校の成績で会社が決まるのでは？」と考えている人もいます。



①就職先は自分で選ぶ

本校定時制には毎年たくさんの求人票が郵送等で届きます。また、持参して説明にきてくださる企業の方も多くなっています。さらに、全国に公開されている求人票は専用のwebサイトで閲覧することができます。

これらの求人票の中から興味のある会社を慎重に選び、会社見学の申し込みをします。もちろん、迷っている生徒に対してはその都度アドバイスをを行います。

つまり、就職活動中の生徒の皆さんに対して、まったく希望していない会社の求人票を示し、「この会社に行きなさい」というような斡旋の仕方は、まずあり得ません。

②希望が重なった場合には「校内選考」を行います。

ただし、同じ求人票に複数名の希望がでた場合には「校内選考」が行なわれます。

（一部、例外があります。）学校として「誰を推薦するのか」を成績や出席状況等から判断する必要があるからです。しかし、これはあくまでも希望が重なった場合にやむを得ず絞り込む必要が生じたときの話です。定時制においては近年、例がありません。

③「誰を採用するのか」決めるのは求人票を出している企業

当たり前の話ですが、「誰に内定を出して採用するのか」の決定権は求人票を出している企業にあります。自分の興味のある分野、職業適性等を総合的に判断して応募先の職種や企業を絞り込む必要があります。

本来、就職活動で重視すべき「興味分野と職業適性」をあまり考えず、「有名な大企業」だけを希望する生徒や地理的な不安から「自宅に近いところ」ばかりを選ぼうとする生徒もいます。一概には言えませんが、そのような場合、「思うように進路が決まらず、未定のまま卒業」や「早期離職」に繋がるケースもあるので注意が必要です。